

## 「平成21年度第2期女性のための教養講座～女性大学～」

### 社会とつながり、心豊かに」 開催結果の概要

月日	演題	講師
9/29 (火)	消えていく男達	(財)シニアルネサンス財団北海道本部長 作田和幸
10/6 (火)	北の光をうたう 中野北溟の世界	北海道立近代美術館主任学芸員 井内佳津恵
10/13 (火)	植物エネルギーと漢方の「気」	北海道医療大学薬学部 薬用植物園・北方系生態観察園担当准教授 堀田清
10/20 (火)	国際協力の「まなざし」を養う —多文化共生社会をめざして—	山形大学男女共同参画推進室助教 幅崎麻紀子
10/27 (火)	身近に潜む「思い込み」と「勘違い」 の心理学	北星学園大学短期大学部生活創造学科教授 中村浩
11/4 (水)	オバマ政権とアメリカ経済	札幌大学経済学部経済学科教授 小島基男
11/10 (火)	世界への扉を開く三浦綾子の文学について	北海道教育委員会委員長・札幌医科大学非常勤講師 神谷奈保子
11/17 (火)	裁判員裁判がはじまって	札幌学院大学法学部法律学科教授 伊藤雅康
11/24 (火)	あなたも狙われている ～最近の悪質商法の手口と対処法～	北海道立消費生活センター副主任消費生活相談員 坂井千映
12/1 (火)	現在（いま）を知る ～最近のニュースから～	北海道新聞社論説委員 目黒雄司



平成21年9月29日（火）

#### 消えていく男達

(財)シニアルネサンス財団北海道本部長 作田和幸

元気な高齢者が多い日本。平均寿命の伸長の中、高齢者像も変化してきました。そうした中、地域社会では男性よりも女性が活動的です。もっと男性を引っ張り出し、いかにしてこれからの高齢社会を支えていくか。講義では、これまでに先生が行ってきた数々の高齢者支援の取り組みについて紹介いただきながら、今後の課題についてお話いただきました。

平成21年10月6日（火）

#### 北の光をうたう 中野北溟の世界

北海道立近代美術館主任学芸員 井内佳津恵

北の風土をうたう詩文を重要な題材として、独自の表現を築いてきた、書家・中野北溟。北海道立近代美術館の講堂にて、特別展「北の光をうたう 中野北溟の世界」について、作品に関する解説をいただきました。また、講義後は各自にて特別展を自由観覧。約80点におよぶ、詩情ゆたかな中野北溟の書の世界を楽しみました。





平成21年10月13日（火）

### 植物エネルギーと漢方の「気」

北海道医療大学薬学部

薬用植物園・北方系生態観察園担当准教授 堀田清

「地球上に息づく全ての植物たち」＝「地球の元気」。素敵な植物たちの中にいると、五感を通して植物たちの元気が身体中に入ってきて、思わず笑顔になります。講義では数々の身近な植物たちの写真を見ながら、漢方で最も大切な「気」について、また、漢方でとても重要で普遍的な考え方である「心身一如」などについてお話いただきました。

平成21年10月20日（火）

### 国際協力の「まなざし」を養う—多文化共生社会をめざして—

山形大学男女共同参画推進室助教 幅崎麻紀子

私たちが、国際協力に関わるとしたら、どのような「まなざし」を持った方が良いのでしょうか？講義では、貧困の女性化の中、豊かな暮らしを求め「労働力」として、また「人身売買」によって国境を越えるアジアの女性たちの現状を説明いただくとともに、彼女たちへのまなざしの変化、国際社会における支援のあり方についてお話いただきました。



平成21年10月27日（火）

### 身近に潜む「思い込み」と「勘違い」の心理学

北星学園大学短期大学部生活創造学科教授 中村浩

我々は何故エラーを起こすのか。講義では、日常生活におけるさまざまな「間違い」の事例を取り上げながら、また簡単な課題を出しながら、ヒューマン・エラーがなぜ起こるのかについて説明いただきました。そして、「間違い」を引き起こす自分とうまく付き合うために、我々はエラーを起こすものだとすることを自覚し、自己管理することが大切とのお話をいただきました。



平成21年11月4日（水）

### オバマ政権とアメリカ経済

札幌大学経済学部経済学科教授 小島基男

オバマ政権のもとでアメリカ経済はどのような方向に進もうとしているのか。講義では、ビデオや図表を用いながら、1970年代以降の各年代でのアメリカ経済の動きについて説明いただくとともに、景気対策、医療制度改革、金融改革等が内政上の主要課題となっているアメリカ経済と格差社会の現状についてお話いただきました。





平成21年11月10日（火）

### 世界への扉を開く三浦綾子の文学について

北海道教育委員会委員長・札幌医科大学非常勤講師 神谷奈保子

没後10年を経てなお煌めき、また国内外で高く評価される三浦綾子の文学。講義では、三浦綾子の業績を年譜で追いながら、そのおいたち、夫婦の絆、代表作「氷点」「塩狩峠」などに見られるひたむきな文学表現の魅力についてお話いただきました。また、韓国ドラマの魅力と三浦綾子が織りなす文学の魅力との共通点について、DVDを見ながらお話いただきました。

平成21年11月17日（火）

### 裁判員裁判がはじまって

札幌学院大学法学部法律学科教授 伊藤雅康

賛否両論の中スタートした裁判員制度。講義前半では、裁判員制度の概要について、根拠となる法律、対象となる事件、合議体の構成、裁判員の資格や選任手続き、権限や義務などについて解説していただきました。また、講義後半では、裁判員制度をめぐる期待と懸念、そして今後への課題についてお話いただきました。



平成21年11月24日（火）

### あなたも狙われている～最近の悪質商法の手口と対処法～

北海道立消費生活センター副主任消費生活相談員 坂井千映

消費者トラブルの中には「知っていれば回避できたかもしれない」と思われる事例が数多くあります。講義では、悪質商法の実態、最近増加している相談の傾向、悪質商法の手口と被害未然防止の対策などについて、ビデオの事例などを用いながらお話いただきました。また、クーリング・オフ制度など、被害にあった場合の契約トラブルの解決方法についても説明いただきました。



平成21年12月1日（火）

### 現在（いま）を知る～最近のニュースから～

北海道新聞社論説委員 目黒雄司

暗いニュースが溢れている最近の日々を前向きに捉えるにはどうしたらよいか。講義では、そのきっかけとなる数々のエピソードを挙げながら、分析と総合、抽象力、推理や想起の大切さなどについてお話いただきました。そして、事実の受け止め方に間違いが生じてしまう可能性があることを念頭においておくことが、事実を知るうえで大切だとの話をいただきました。

